

ボランティア・市民活動フォーラム 2023 開催要項

～つながって幸せ“四方”善し ウェルビーイングを実感する茨城ボランティアリズム～

1 趣 旨

国は、相互に支え合うことができる共生社会が重要であるとし、誰もが地域で安心して暮らすことのできる包摂型の地域づくりへの取り組みが進められています。

しかしながら、コロナ禍における非接触型の生活が続いてボランティア活動を自粛することにより、多様な生活・福祉課題が混在する地域では、課題の潜在化による社会的孤立が懸念され、また、高齢化による地域活動者の減少も相まって、福祉活動への住民参加の停滞が心配されているところです。

そこで、地域で実践されている住民参加型のつながりづくりの取り組みを広く参加者が共有し、地域で共に生きるという価値を大切に、「地域の福祉力」を高める意識を持ち、アフターコロナを見据え、「共に生き、相互に支え合うことができる、住民参加型の地域づくり」を促進することを目的として開催します。

2 主 催

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

3 日 時

令和5年3月1日（水） 13時から16時

4 会 場

ホテルレイクビュー水戸

〒310-0015 水戸市宮町1-6-1 電話029-224-2727

5 参加対象者

ボランティア・市民活動実践者及び支援者、地域福祉活動及びボランティアに関心のある方、企業・団体のボランティア関係者、学生、市町村職員、市町村社会福祉協議会役職員など

6 定員及び参加費

定員150名 参加費無料

7 参加申込

参加希望者は、別紙参加申込書に必要事項を記入して、令和5年2月17日（金）までに下記あてお申し込みください。

なお、個人申込の場合は手続きが簡単なGoogleフォームを御利用ください。

申 込 先 : FAX : 029-241-1434 / E-mail : shinohara@ibaraki-welfare.or.jp

GoogleフォームURL : <https://forms.gle/Y97d4wF5ssFhaFYcA>

- ・定員になり次第締め切りといたします。本会から連絡がない場合は、参加可能と御判断ください。
- ・受講申込後の欠席または申込事項の変更は、速やかに下記問い合わせ先まで御連絡ください。
- ・申込書から、市町村名、氏名、所属を掲載する受講者名簿を作成して当日配布します。

8 個人情報保護

申し込みに係る個人情報は、本事業のみの目的で使用し、適正に管理します。

9 内 容

時 間	内 容
12:30～	受付開始
13:00～13:10	開会・挨拶
13:10～13:40	特別講義 安心してつながる衛生管理「感染症の基礎と予防」 茨城県衛生研究所 企画情報部主任研究員 永田 紀子氏 アフターコロナを見据え、適切な感染症への予防方法を学びます。
13:40～14:30	基調講演 「だれも排除しない地域づくりに向けて」(仮) 講師：茨城キリスト教大学 生活科学部心理福祉学科 藤島 稔弘氏 すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」を実現するために、こころ豊かに暮らすことができる地域のつながりを考えます。
14:30～14:45	休憩（情報交流）
14:45～16:00	シンポジウム 「多様な地域のつながりづくりを行う茨城ボランティアズを理解しよう！」 コーディネーター 茨城キリスト教大学 生活科学部心理福祉学科 藤島 稔弘氏 実践報告者 みんなの居場所～毎日こども食堂～お茶 NOMA しもつま外国人支援ネットワーク TOMODACHI 小笠原 紀子 氏 18歳以下はいつでも無料の毎日型「みんなの食堂」の実施から、市民の居場所を拠点とした多様な方々とのつながりづくりを学びます。 地域の人々をつなげる「ジュントスハウス」 認定 NPO 法人茨城 NPO センター・コモンズ 倉持 京美 氏 空き家を活用した「ジュントスハウス」での多文化ソーシャルワークや水害復興過程における地域住民のつながりづくりを学びます。 地域の課題に地域の人たちと取り組む「つむぎプロジェクト」 社会福祉法人絢会 特別養護老人ホーム玉樹 染野 ユミ 氏 地域の方の「したいのにできないこと」を実践する「つむぎプロジェクト」から、施設をベースとした地域のつながりづくりを学びます。
16:00	閉会

10 問い合わせ

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部（篠原）
〒310-8586 水戸市千波町 1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 2階
TEL：029-243-3805 E-mail：shinohara@ibaraki-welfare.or.jp

※ 当日の朝に検温、体調チェックを行い、体調不良の場合は参加を見合わせてください。

この事業は共同募金会配分金を使用して実施しています。

